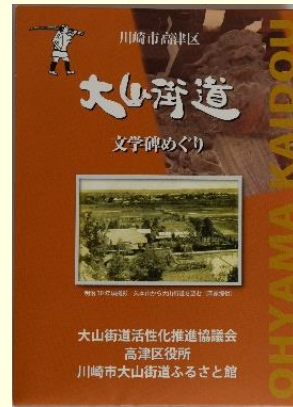


## 「大山街道文学碑めぐり」パンフレット ご希望の方はふるさと館へ

大山街道活性化推進協議会・高津区役所が2007(平成19)年に発行した「大山街道文学碑めぐり」パンフレットが、このたび再発行され、ふるさと館展示室で配布しています。かねてより、ふるさと館を訪れる皆様から再版を望む声が多く寄せられ、大山街道活性化推進協議会により、再発行いただいたものです。ふるさと館の展示室をスタートに、大山街道沿いの文学碑めぐりをお楽しみください。



▲「文学碑めぐり」

## 二ヶ領用水登録記念物のプレートがふるさと館で展示中!

二ヶ領用水が2020(令和2)年3月10日付けで国登録記念物となり、このたび、文化庁から川崎市に登録記念物のプレートが届き、現在、大山街道ふるさと館展示室で、展示しています。公開時間は、午前10時から午後5時です。ふるさと館にご来館の際は、この記念のプレートをご覧ください。(※当分の間、ふるさと館で展示を予定しています。)



▲登録記念物のプレート

### 参加募集始まります!!

#### 街道学習講座 秋季 なるほど!歩いて楽しい大山街道

日時 10月17日(土)・31日(土)・11月14日(土) 募集開始は9月17日(木)9:30~。

二子の散策と「老舗料亭やよい」訪問 日時 10月25日(日)午後1時~3時 募集開始は9月25日9:30~。

※詳細はホームページにてご確認ください。

### 【お知らせ】

◆新型コロナウイルスの感染拡大防止等で、行事の開催等が変更となる可能性がありますので、ご了承ください。

なお展示替により、9/28・10/30~11/6は展示室を閉室させていただきます。

## 川崎市大山街道ふるさと館 <利用案内>

電話：044(813)4705 FAX：044(712)0034

〒213-0001 川崎市高津区溝口3-13-3

開館時間 ・9:30~21:30(展示室10:00~17:00)

休館日 ・年末年始(12月28日~1月4日)

施設点検日 ・毎月の最終金曜日(17時閉館)

※駐車は、貸館の利用団体用として、各団体1台とさせていただきます。

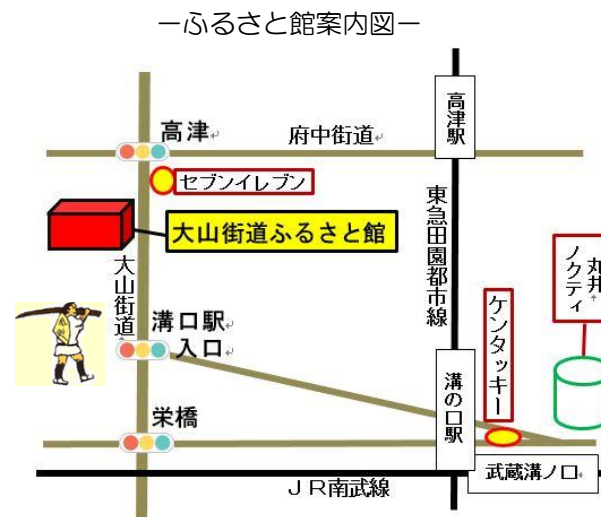
※ふるさと館では、イベントホール(定員64名)

第1会議室(12名)、第2会議室(30名)、

が利用できます。「ふれあいネット」から

お申込みください。団体登録・個人登録

ともに申し込みができます。



JR南武線 武蔵溝ノ口駅下車 徒歩7分  
東急田園都市線 高津駅下車 徒歩5分

【編集・発行】川崎市大山街道ふるさと館

# 大山街道 ふるさと館だより

No. 64

2020.9.16

〒213-0001 川崎市高津区溝口3-13-3 Tel: 044-813-4705 Fax: 044-712-0034 http://furusatokan.web5.jp/

## 令和2年度 第3回企画展 「高札が語る幕末・明治維新期の二子・溝口」 — 溝口村の“五榜の掲示”から —

ふるさと館に収蔵・展示されている高札「五榜の掲示 第五札」は、幕末・明治維新期に新政府が立てたものです。この高札が立てられた場所、すなわち溝口村の高札場は、ふるさと館に近い現在の旧府中街道と大山街道との交差点にあったとされています。本企画展では、幕末・明治維新期のふるさと館周辺、二子・溝口の様子を知るこの高札に注目し、当時のこの地域がどのような状況であったのかをご紹介します。



▲溝口村に立てられていた  
「五榜の掲示 第五札」(慶応4年)

場 所：川崎市大山街道ふるさと館 展示室

期 間：2020年11月7日(土)~

2021年2月17日(水)(予定)

開館時間：午前10時~午後5時

入館料：無料

閉館期間：12月28日(月)~1月4日(月)

## 令和2年度 第2回ふるさと探究講座 「二子玉川」の歴史をたどる

大山街道の東京側の端、多摩川をはさみ高津区対岸にあたる「二子玉川」は、時代と共にさまざまな貌(かお)を見せてきました。多摩川という自然に接することができる一方、現在は大型商業施設にたくさんの方が集う街となっています。「二子玉川」が“昭和4(1929)年11月1日に誕生した”ことを実証しながら、この街の近・現代史を新たな視点からたどります。また、南北朝時代の武将・由良兵庫助(ゆらひょうごのすけ)の首が流れ着いたことからその名がついたとされる「兵庫島」の伝説についても、川崎市との関係を含め、史料を駆使しながら再検証します。

開 催：令和2年10月10日(土) 午前10時~12時

場 所：川崎市大山街道ふるさと館 2階イベントホール

講 師：佐々木幹雄氏

(二子玉川郷土史会事務局長・アートナビゲーター)

申込方法：電話・FAX・または窓口まで。

募集開始：募集中 定員：30人(先着順)

参加費：500円(資料代を含む)



▲川崎側から望む二子玉川の高層建築

## この夏、イベントホールがギャラリーに！

すばらしい作品の数々が展示されて、ふるさと館の新たな魅力が生まれました。

来年度のギャラリー利用は、今年10月下旬に募集を開始しますので、ご応募お待ちしております。

その1 8月7日(金)午後～8月10日(月)

「2020多摩天文グループ天体写真展 ー美しい星々との出会いー」

同会は、川崎市内で永く活動を続けている天文同好会です。今年7月に美しい尾を伸ばし注目されたネオワイズ彗星、2017年のアメリカでの皆既日食、カナダで撮影したオーロラ、八ヶ岳山麓で撮影した美しい星空の写真など、会員14名がこの8年間に撮影した様々な天体写真62点が展示され注目を集めました。

見学者からは、多くの感動の声が寄せられました。



▲天体写真展 会場風景



▲天体写真展 会場風景



▲切り絵展 会場風景



▲切り絵展 会場風景

- どの写真も素晴らしく美しく感動しました。
- 皆さん、本当に素敵な作品でした。ポストカードにしたいくらいキレイでした。
- 季節、対象ともにバラエティーに富んでいて飽きることなく楽しむことができました。
- 説明を聞いていると、色々な技術や工夫で美しい写真が撮れているのだと思いました。
- 撮影した方々から解説を聴きながら回ることができ、大変勉強になりました。
- 天体写真について、解説していただき、興味が深まりました。自分もやってみたくくなりました。

その2 8月12日(水)～8月16日(日)

青木幸夫氏切り絵展「最初で最後の?個展 ～趣味の切り絵展～」

ふるさと館のミニ企画展で、長年にわたって切り絵をご披露いただいた青木幸夫氏の個展が開催されました。仏像・風景・花や樹木など、これまでの作品の集大成ともいえるべき170点余りの素晴らしい作品が一挙に展示され、圧倒されました。多くの方が来場され、青木氏の説明に耳を傾け、指先で作品に触れたりするなど、皆さん熱心に鑑賞していただきました。

見学者からは、たくさんの感動の声が寄せられました。

- 作品の完成度の高さ、構図、色調等プロ顔負けだと思います。
- 最初で最後の?次回も期待しております。心洗われる作品ばかりで感動しました。
- どの作品も引き込まれます。お花の前にそっとたたずんでいるような、風景の風や空気を感じるような作品を前に心洗われ、涙が出そうでした。
- 一枚一枚に想いと心を感じました。立ち寄った一人ですが、作者の一言一言に感動しました。
- どれもみな素晴らしく心打たれました。大変な作業でしょうけど、私は不思議に思えて仕方ありません。コロナの我慢の時期にこの会を催して下さった事に感謝いたします。心が晴れました。

ミニ企画展：

切り絵シリーズ⑬

～製作過程など解説編～

青木幸夫氏による切り絵作品の展示を9月1日～10月31日までの期間、ふるさと館1階のスペースにて開催中です。ぜひご覧ください。

## 令和2年度 第2回企画展記念講演会 「二ヶ領用水と高津の村々」報告

7月19日、令和2年度第2回企画展記念講演会を開催いたしました。今回は神奈川県立歴史博物館より根本佐智子氏を講師としてお迎えし、江戸時代における高津地域の二ヶ領用水についてお話しいただきました。

現在の高津区内の各地について、江戸時代当時の絵図や古文書資料を用いてかつての二ヶ領用水の水路がどのように張り巡らされ、どのように利用されていたのかを視覚的にもわかりやすく解説してくださいました。

ふるさと館の展示物ともからめた話題も多くあり、企画展をより深く理解できるような講演会となりました。



▲講演会の様子

## <子ども大山街道探検クラブ>がスタート

コロナ禍の中、8月19日ようやく今年度の探検クラブがスタートしました。当日は厳しい暑さでしたが、元気いっぱい子どもたちがふるさと館に集合しました。この日の探検は、ふるさと館の展示品や大山街道沿いにある蔵づくりの建物やお店、石碑などを見学することでした。

「大山街道には昔からの建物がたくさんあり、その建物はいろいろ工夫してあることがわかりました。」「昔からの薬屋さんのお蔵がありました。」「岡本かの子の歌碑がありました。なぜ石に歌をほったのが気になる、調べてみたくまりました。」など、たくさんの発見がありました。今後も「3密」を避けながら楽しく探検活動を実施していきたいと思っております。

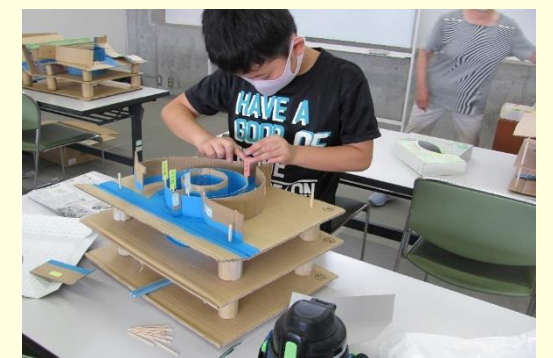
毎月第3水曜日の15時半から活動します。参加ご希望の方は当館にお問い合わせください。



▲国木田独歩文学碑の前で

## キッズセミナー「社会科ふしぎ発見 久地円筒分水の模型を作ろう」報告

8月1日、2日に「社会科ふしぎ発見 久地円筒分水の模型を作ろう」というテーマで、二ヶ領用水が国登録記念物に指定されたのを機に、川崎の子ども達にそのすばらしさを実感してもらいたいとキッズセミナー社会科講座を行いました。新型コロナウイルス感染と学校休校措置の状況下、模型を作るという難しさもありましたが、人数を絞り、2日間けがもなく模型を全員完成させることができました。円筒分水の模型を作ることで、手を通して二ヶ領用水の歴史や今につながる人々の思いや願いを実感し、「参加してよかった」と思える子ども達の達成感にもつながったようです。



▲円筒分水の模型を作る参加者